

## 第33回自由が丘のまち運営会議議事録

日 時 : 平成21年(2009年) 5月26日(火)

18:30~20:00

場 所 : 緑が丘文化会館 本館 第3研修室

目黒区緑が丘2-14-23

出席者 : 別紙の通り

議 題 : 1 自由が丘駅前広場整備の進捗状況について  
2 歩行者天国の拡大について  
3 自由が丘街並み形成指針の状況について  
4 東京都安心安全街づくり条例について  
5 その他

(株)ジェイ・スピリット渡邊代表取締役より挨拶。

◆議題・・・自由が丘駅前広場整備について

※目黒区街づくり推進部自由が丘地区整備課長が駅前広場基本設計図(案)の内容を説明。

5月29日(金)に別途説明会開催予定。

<質疑応答>

(委員)

・シンボルツリーはけやき1本で良いのか？

・はちみつの会で、蜂が「ユリノキ」を好むと聞いている。検討に入れてもらえたら・・・。

・けやきの木は大きくなると落ち葉が非常に多くなるし、大きくなるが大丈夫か？

→区で適正に管理していきます。

(委員)

・イベントを見ようとした客が、蜂の家の前の路上に集まった場合、シンボルツリーが邪魔して見えないことになる。よく検討してほしい。

(委員)

・弱者の立場に立って、バス停には屋根をつくってほしい。また、バス停の屋根の上に客席を作るのも良いのではないか？

(委員)

・舗装にはどのような材質のものか？

→透水性のものです。

(委員)駅前広場の防災については、何か検討しているか？

→【区】所管ではないので一般的な答えですが、避難場所は一時避難場所(区指定)といつとき避難場所(町会等が(指定)がある。駅前広場の面積が小さいのでこの場所を避難場所に指定するのは難しいと思います。通勤者が一時的に集合する事はあるかもしれないが、住民の方は一時避難場所を利用していく事になるので、住民の方が集まることは想定していません。駅前には商業地域・防火地域に指定されている。

→【平井取締役】昨年11月に駅前広場から第1次避難場所(緑ヶ丘小学校)に誘導する防災訓練を行った。今後も商店街で訓練を行っていきたいと思っています。

(委員)

・総合案内版でなく総合案内所にしてほしい。

→法的な側面でクリアすべき課題が多くここでの返答は難しい。

(委員)

・自転車対策についてはどうなっているか？

→懇談会で検討してきた。駅前広場の限られたスペースに設けるといろんな所にしわよせがきてしまう。また、駐輪場を設けることにより新たに自転車需要を呼んでしまう。駐輪場に向かう自転車と歩行者との輻輳の懸念もある。大井町線が地下化した場合、街の様子も変わってくる。都や区相談しながら今後、駐輪場の確保

に努めるが、駅前広場には駐輪場は設けないことにした。

(委員)

・大井町線の線路脇やみずほ銀行の空き地は駐輪場としてつかえないのか?

→大井町線の線路脇は引き込み線として使う。みずほ銀行の空き地は、みずほ信託銀行が使っています。空き地情報があれば交渉していきたいのでお教え下さい。

◆議題・・・歩行者天国の時間の拡大について

※(株)ジェイ・スピリット平井取締役から報告。

<質疑応答>

(委員)

・線路について。歩行者が非常に多く線路は狭く、車が通り終わる前に踏切が下りてしまい、危険である。土日に歩行者天国を実施するにあたっては、危険度の面からも検討してほしい。

(委員)

・踏切では命の危険を感じましたので、安全の確保の面からも歩行者天国を実施してほしい。行政に対してというより碑文谷警察について申し入れをしてほしい。

→踏切については、歩行者ラインが駅前広場と一緒に整備されると聞いている。東急と話を進めて検討しています。

(平井取締役)駅前広場にオープンカフェなどをやってみるのはどうか?目黒区に打診していきたいと思いません。

(議長)今年度はいろいろ検討し、来年着工となります。三角広場を自由が丘らしくしていきたい。このスペースでどのようなことができるのか何度か実験をし、完成後、すぐに利用できるようにしていきたい。

◆議題・・・街並み形成指針の運用について

※(株)ジェイ・スピリット平井取締役から報告。5月15日現在で6件の申請あり。

(議長)広報も行き届いているし、建築主もきちんとしていて嬉しい。小さな物件の申請が多い。ポイントは緑化になっている。これからも逐次、報告していきたいと思えます。

(渡邊代表取締役社長)自由が丘らしい街並みになってきたらと思えます。

◆議題・・・東京都安心安全まちづくり条例について

※(株)ジェイ・スピリット栗山まさのり取締役に代わり平井取締役が報告。

(仮称)自由が丘防犯対策推進協議会の設立を検討。

◆議題・・・その他

最近、自由が丘の街並み散策のためなのか、路地に入り込んでいる人が増えてきたので、防犯上の視点から、不安感がある。

